

1 令和3年度霧島市土地開発公社事業報告書

(1) 総括事項

霧島市土地開発公社は、平成26年3月に設立団体である霧島市により策定された、「霧島市土地開発公社解散プラン」に基づき、平成30年度末に解散予定とされていましたが、平成30年6月議会において、解散時期については再考するとの市の方針が示され、解散時期は延伸されました。このことにより、令和3年度は、主に公社分譲地の販売PR等の促進や、(仮称)国分・隼人地区工業用地の用地協議や許認可申請を行ってまいりました。令和3年度における取得と処分は次のとおりです。

1 公有地事業

(1) 公有用地 (P2)

(取得) なし

(処分) なし

(2) 特定土地 (P3)

(取得) なし

(処分) 浜之市宅地分譲地 242.68 m² 1筆 4,465,312円 個人へ

2 土地造成事業 (P4…完成土地等、P5…開発中土地)

(取得) なし

(処分) 小廻宅地造成用地 1,054.00 m² 2筆 110,000円 個人へ

これらの明細につきましては、P2～5の用地別明細表のとおりでございます。令和3年度期末の保有地全体面積は341,341.45 m²、残り18用地で、期末残高金額は413,460,005円となります。

次に損益の状況といたしまして、P11からの損益計算書により、事業収益4,575,312円に事業原価5,347,302円及び販売費及び一般管理費22,300,533円を減額しますと、事業損失23,072,523円となり、さらに事業外収益566,846円及び、事業外費用0円を加減しますと、22,505,677円の経常損失となります。これに特別利益及び特別損失を加減しますが、本年度は特別利益及び特別損失がありませんので、22,505,677円の当期純損失が生じることとなりました。この損失は、前期繰越準備金491,094,811円を減額して整理いたしましたところでございます。

また、資産及び負債の状況につきましては、P13からの貸借対照表により、資産合計609,953,874円に対し負債合計131,364,740円で差引き純財産(資本合計)は478,589,134円でございます。

借入金償還金につきましては、今年度、新たに土地開発基金から102,509,000円の借入れを行っておりますが、(仮称)国分・隼人地区工業用地の売却時に一括して返済する予定であるため、0円となっております。

以上で、令和3年度霧島市土地開発公社業務の概況を申し上げ、詳細につきましては、次のとおり報告いたします。